

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	237300652
事業所名	グループホーム百楽苑

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	町内会に加入し、回覧板に事業所が作成した新聞を挟み込み、地域に根ざした取り組みに努めている。春のお茶会や夏の花火鑑賞等の事業所のイベントの際、ポスターを事業所駐車場入り口に掲示し、地域住民への参加を募り交流を図っている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	運営推進会議が年6回開催され、地域行事や市主催の研修会の情報収集を行ったり、災害時の防災対策や徘徊等の緊急時の対応について問題定義意見交換を行う等、事業の取り組みへの向上へつなげている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	市町村とは認定調査の手続きに向いたり、提出書類などで分からない時には相談して助言をもらっている。介護相談員が年1回来所し、事業所内の見学や利用者との面談の機会が持たれ、市町村との協働関係が築かれている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	年1回の家族会の他、ミニ運動会等の行事の際に家族面談の時間を設けている。来所が困難なご家族に対し電話連絡にて現況報告をする等、ご家族との関係性が維持されている。ご家族からの要望を取り上げ、事業所全体で改善に努めている。月1回の「寿宝会便り」や隔月1回の「ばんざい百楽新聞」をご家族に送付し、日頃の生活ぶりを伝えている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	×	○	○			

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確認事項
	(例示)
2. 事業所と地域のつきあい	① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示)
3. 運営推進会議を活かした取組み	① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
	(例示)
4. 市町村との連携	① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
	(例示)
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。